

関東同窓会幹事会に出席 近藤会長ご苦労様でした

上原 昇 (2組)

4月19日(水)の夜、関東同窓会の幹事会が日本教育会館で開催されました。役員と各期の代表幹事32名が出席して、そのうちリモート参加が11名でした。同期では丸山暢久君(4組)が会場参加、原田義則君(3組)と筆者がリモートでした。3年前、コロナ禍の真ただ中に発足した近藤正昭会長(69期)執行部最後の幹事会です。その間、同窓会活動の在り方も随分と変わりました。4月の幹事会は年度変わりということもあり、議題が満載です。以下、トピックスを幾つか報告します。

- ・今年第62回関東同窓会総会は6月24日(土)12時から、如水会館(千代田区)で開催されます。ようやくコロナ前の状態にもどり、立食形式で行われるとのこと。懐かしい同期生や同窓生とも久しぶりに会えるのが楽しみです。当日は72期の金良晴さん(国立精神・神経医療研究センター研究所長)の講演と母校吹奏楽班を招へいしての演奏会も予定しています。同期の皆さんの出席をお待ちしています。(詳細は5月下旬発行の会報を参照)
- ・次期執行部の役員候補の顔ぶれが発表されました。第21代会長には矢島基美さん(72期、上智大(法)教授、戸倉町出身)の就任が予定されています。これも詳細は会報をご覧ください。
- ・最後に、関東同窓会の会則が改正されました。会則改正は平成13年以来となりますが、時代の変化に合わせた、大幅な見直しが行なわれました。

最後に、出席者の中で最長老の石井光春さん(54期、元会長で現相談役)から近藤執行部に対し、「長引くコロナ禍の中で、大変ご苦労様でした」という労いの言葉がありました。近藤さんは3年前、筆者が会長職をバトンタッチした経緯もあり、3年間頑張ってもらったことに感謝の思いが強くなります。

なお、同期で顧問を6年間務めた丸山暢久君と、執行部で監事役の原田義則君は今総会をもって退任となります。お二人も大変ご苦労様でした。



(2023年4月20日記)

以上

古城の門